

市民要求に背を向ける秋葉市政

待機児童対策予算修正案

全会一致で可決

アベノミクスと消費税額みの行き詰まりが顕著となつていきます。

安倍政権は、経済政策の失敗を社会保障の大幅削減で国民に負担を押し付けています。

こうした路線は、八千代市の「経済財政運営と改革の基本方針」にも反映されています。

5月の市長選挙を控えた経常的な経費に絞った骨格予算であっても、市民の緊急かつ切実な要求に応えたものでなければなりません。

日本共産党 八千代市議団 ニュース

発行:日本共産党八千代市議団
☎047(483)1151
市役所議員控室 内線3416
kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

市政へのご意見、ご要望をお寄せください

トップダウンから 市民が主役の市政へ



後期基本計画では待機者をゼロにしようというが、市民間の保育園まかせで新年度予算は1園の設置だけです。

市議会では、予算委員会で「保育園2カ所の増設と3カ所で待機児童の解消をめざす」修正案を可決し、本会議でも全会一致で可決されました。

秋葉市長は、市民の声に耳を傾けないトップダウンの市政運営が目立ちます。

公約違反の新川ハコモノ推進に続く暴挙です。

市民からの意見を聞くことなく「建て替え」ありきで進めようとしています。

また、阿蘇・米本地域の学校統廃合問題で市は、この4年間「小学校3校を統合する」という説明をして来ました。

「建て替え」には100億円以上の財源が必要とな

ところが、昨年10月に阿蘇地域4校を統合し阿蘇中に「小中一貫校」を設置する方針が出されました。

これは、3500世帯が住む米本団地から小学校が消え、地域から活力を奪うものです。

住民の意見を無視した突然の方針転換に怒りと不満の声が広がっています。

「住んでよかった住み続

オスプレイ 配備反対

「自衛隊習志野基地にオスプレイが飛来するのでは」との不安の声が寄せられています。

その根拠は、本年1月の降下訓練始めに、「在日米陸軍第一特殊部隊」通称グリーンベレーが初参加したことです。

この訓練への参加は、「事前協議」の対象であり、「自治体として受け入れるか否かの判断ができる」のに、秋葉市長は無条件で受け入れているのです。

しかも国は、日米共同施設を大幅に拡大(全国33



木更津オスプレイ反対集会

0カ所、県内では7市4カ所)し、大型ヘリコプター(オスプレイ)が離発着することが可能なスペースとして習志野基地が指定を受けています。

住みやすい まちへ

高齢者が安心して住めるまちづくりをめざして質問をしました。

一つは「本の貸し出しを村上公民館でもできるように」。この声は、中央図書館まで行くのが大変な村上団地の高齢者からです。

市は「現在図書館の無い地域の阿蘇、睦に対して行っている公民館での貸し出しを他の地域に広げていくには調査が必要」と答え

ました。

村上公民館での本の返却は平成27年度6600冊を超えています。

利用者が大変多く早急に取り組むべき課題です。二つ目には「人間ドックの申請が郵送や支所でもできるように」という声です。現在人間ドックの申請は

八千代市役所で行っていません。

市は「検討する」と答えはしますが、八千代市役所に行くバスが無いために、車や自転車を利用できない高齢者には申請することが難しくなっています。

検討ではなく実施に向けて取り組むべきです。

切実な市民要望に応えよ 予算の組み替え動議提出

2017年度(平成29年度)八千代市一般会計予算について、市民の暮らし・福祉、教育の充実をめざし予算の組み替えの動議を提出しました。

歳入では、国民健康保険料の引き下げの財源を確保するため、財政調整基金約4億円を取り崩すとともに、国からの交付金を活用するというものです。

歳出では、

- ①耐震診断が行われていない13公共施設の耐震診断費(清掃センター、衛生センターを除く)
- ②学校の教室に早期にエアコンを設置するための調査費
- ③高齢者等への配食サービス費が削られ利用者が激減したため、サービス費を元の300円にもどす
- ④インフルエンザ予防接種費用削減による病気への心配をなくするため、市の負担を500円から1000円に増額する
- ⑤学校給食費無償化に向けた第一歩として、2人目半額、3人目以降無償化とする
- ⑥国民健康保険料の1世帯5千円の引き下げなどです。

秋葉市長は5月の市長選挙を控え「骨格予算」として、経常的な経費に絞った予算を計上したとしています。

しかし、「福祉の増進」を目的とする八千代市において、市民生活を守る視点から、緊急かつ切実な市民要望に応えるのが市長の取るべき姿勢ではないでしょうか。

日本共産党は、予算組み替えの提案を行うとともに、保育園2園を増設する修正案に賛成し、市長提案の原案に反対しました。

植田 進

☎487-19754
☎485-5089



堀口 明子

☎752-10453
☎494-6460



いはら 忠

☎488-7207
☎494-8009



無料法律
相談会
専門家が相談に
応じます

【日時】 奇数月 第3木曜日
午後2時~4時

【場所】 市役所4階 日本共産党控室
ブラック企業雇用問題・サラ金・医療・介護・年金・税金・教育・子育て・生活保護・地域の要求。何でもどうぞ! ※予約が必要です

